

# JD 共済

## No.60

発行日 平成30年11月9日

〒939-8072 富山県富山市堀川町278  
ジェイ・ディ共済協同組合

TEL.076-421-2221 (大代表)  
FAX.076-425-9561  
URL <http://www.jd-kyosai.com>  
E-mail [info@jd-kyosai.com](mailto:info@jd-kyosai.com)

## 「飲酒運転根絶」と「運転代行の利用促進」のために 第7回 SDD 全国子ども書道コンクール を開催

今年12年目を迎えた飲酒運転撲滅を目指した「SDDプロジェクト（主催:エフエム大阪 / 後援:内閣府、警察庁、国土交通省、公益社団法人全国運転代行協会等）」と、ジェイ・ディ共済協同組合が共催する「SDD全国子ども書道コンクール」の第7回開催が決定し、11月1日から応募作品の受付がスタートしました。

この機に、本組合がSDDプロジェクトの一環として取り組んでいる「全国子ども書道コンクール」にかける思いについて、あらためてお伝えいたします。

今から21年前の、本組合が設立された時の話になりますが、ジェイ・ディ共済は、ただひとつの強い思いから発足いたしました。

それは、「自動車でお酒を飲みに行った人みんなが、帰りに運転代行を利用すれば、飲酒運転は間違いなく無くせる。そのためには、運転代行業をもっともっと普及させなくてはいけない。だから、全国の運転代行業者の皆さんが安心して仕事に取り組めるよう、補償事業を通じて、組合員の皆さんの事業繁栄と運転代行業の発展に貢献していこう」という思いです。この思いは、現在まで全くぶれることなく、ずっと、ジェイ・ディ共済の使命であり続けています。

このような使命感を持って組合運営を続けてきましたので、平成18年に福岡県で起きた、幼い子どもさん3人が亡くなるという痛ましい飲酒運転事故をきっかけに立ち上げられたSDDプロジェクトの主旨に非常に共感し、9年前からこのプロジェクトにパートナーとして参画しています。

そして、大人の皆さんに、「飲酒運転をしない・させない」意識をもっとしっかりと持ってもらうために、7年前からは「子どもたちの柔軟な発想」と「毛筆によって書かれた文字が持つ独特の力」という、二つの力を借りて、「全国子ども書道コンクール」を実施しています。このコンクールの目的は、書の優劣をつけることではありませんし、単に多くの作品を集めることでもありません。作品応募に至らずとも、家庭や学校で、子どもたちから飲酒運転について聞かれた大人たちが、「飲酒運転は多くの不幸を招く非常に悪質な行為であり、大人として絶対にやってはいけないこと」であることを、子どもたちに説明することで、大人たち自身が「飲酒運転は絶対にしない・させてもいけない」ということを、あらためて強く自覚する機会にしたいと考えています。

また、応募いただいた書道作品を、様々なイベントで活用することも、このコンクールのもう一つの目的です。コンクールの回数を重ねるたびに、ありがたいことに後援数が増え、ご後援をいただいた全国各地の警察や自治体の方々が、地元で実施される「交通安全や飲酒運転根絶イベント」で書道作品を展示されたり、書道作品を「飲酒運転根絶の啓蒙ツール」に活用される事例がとても増えています。応募作品の数も年々増えており、前回までで1万点を超えました。そして、運転代行を題材とした書道作品も増えており、今後も、飲酒運転根絶のために、そして運転代行の利用促進のために、活用してまいります。

最後になりますが、「第7回 SDD全国子ども書道コンクール」の開催におきまして、全国の自治体や警察そして諸団体の方々から、数多くのご後援をいただきましたことに対しまして、心から深く感謝申し上げます。



理事長 丹澤忠義